



タネピリカ

# タネピリカ



タネピリカ

タネピリカってアイヌ語で「これで良いって意味だよ」

## 建部タイムスリップ

### 建部古道をめぐって

タネピリカはここ建部に新しく苗を育てに来た人と、この里を守りたいと願う地元の人との交流新聞です。

昨年十二月四日、建部上にある七社八幡宮から法寿山山頂への草刈に参加した。「森の育て親」たけべ連絡協議会」のメンバーを中心に、有志の方が草刈機を担ぎ境内の脇から登った。草を刈ると広い道が見えて、参加された方も「子どもの頃、とりあえず友達と走ったため池まで行き、遊んだ。」と。確かに下草を刈り倒木を片付ける事で、子ども達の秘密基地としては最高の場所だろうと見えた。

途中にある阿弥陀様は今ではさみしい雰囲気を感じており「昭和には遠いところから、パワースポットとしてご利益求めて来られたんじゃないか」「幟もずらつとあった」「観光バスも来てたなあ」「いつからだろうなあ、こり寂しくなったのは・・・」昔は阿弥陀様から福渡の町が綺麗に見えていたようだ。

ため池を横に登ると、古墳が見えた。途中に、これは古墳が崩れたものかな？と思わせるものがあり、美しく残る古墳が見えた時には、正しく古墳にコーフンであった。石室が綺麗に残っており、子どもと中に入ると不思議な感じがした。

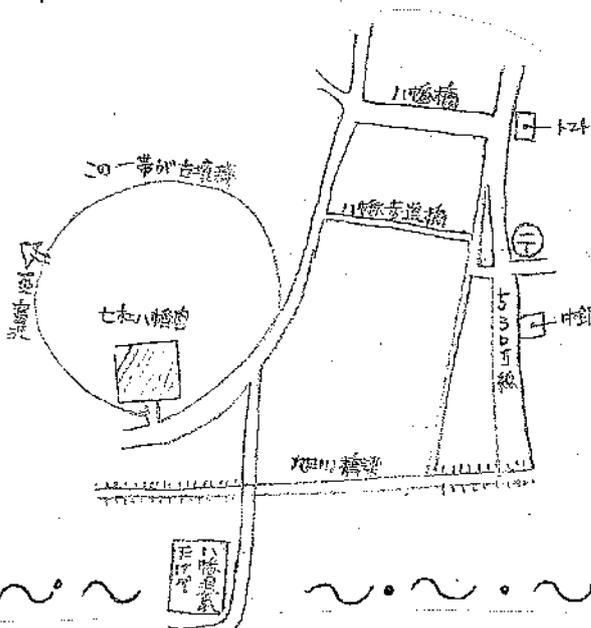
山頂は木々が切り倒されており、広く開けていた。子供を連れてお弁当を食べるにはちょうどよい広さだ。

里山建部のメンバーの方から、建部には古墳が三十二基あると伺っていた。古墳というところと総社のイメージで、以前コフニストの和気さんの案内で総社の古墳散策をした時の事を思い出した。古墳の作りも色々あるようで、答えのない世界を想像し楽しい時間だった。

建部古道と古墳、そして私は予期しなかった阿弥陀様に出会え、建部という地は長く人々の営みが続く場であることを参加しながら、改めて考えた。

【こと】

次のページに続く...



## もくじ

1. 建部タイムスリップ
2. 建部古道をめぐって  
手づくりのヌヌメ
3. タネピリカ座談会  
水害の巻
4. 時ドキ月と気  
野草のおはなし
5. 建部のthe Road
6. 俳句倶楽部  
みんなハッピーアトモ生沽
7. イベント報告  
えがらお ECO
8. ピリカ日和  
公民館より

# 建部古道をめざして

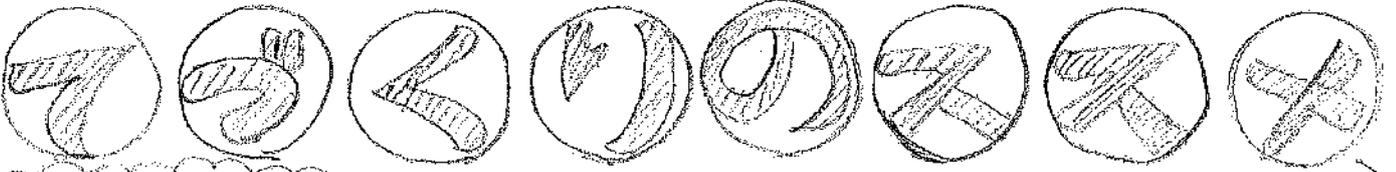
この日私は今後「建部古道」となる山に草をかき分けながら登った。少し登ると途中には阿弥陀様が鎮座されており、阿弥陀様からは福渡の町を望むことができた。またそこから細く乱れた道を登り、ようやく辿りついた頂上は綺麗な木々も残っているものの、荒れた様子が伺えた。この日の目的の草刈は、下りながら刈って行くこととなった。持って行った鎌を上手く使いこなせず完全役立たずとなった私は、子どもたちのペースにあわせてゆつくりと下山していった。草が刈られなくなった道で子供たちが楽しそうに歩く子どもたちを見るうち、この山はもつとみんなが遊べる山になるのではないかと思っただ。

里山のメンバーの方々もこの山道を全て整備して、多く点在している古墳の説明の看板や、標識なども新たにすることで「建部古道」なるハイキングコースを作りたいそうだった。その話を聞いて、「建部古道」はみんなの遊び場としても、建部の資源としてもPRまたは名所として大きく活用できそうだなと思っただ。

後日建部の山に詳しい本田さんに案内をお願いし、タネピリカのメンバー共に山頂の荒れている木々を整備しよう！という事になった。この日私はしっかりと動けるよう剪定ばさみを持ち登山。子どもたちは軽々と山頂まで登り、すぐに持参したおにぎりを広げ食べるとまだ狭い山頂で遊び始め、大人たちもおにぎりで登山の疲れをとると、本田さんに指示された木を残し剪定ばさみでガシガシ切り進めた。30分ほどすると遊んでいた子どもたちも手伝ってくれ、一時間程で来た時より広々とした山頂広場となった。

定期的に本田さんは整備に登るそうなので、また一緒に登りたいと思う。

優

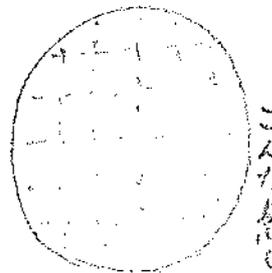


## 塩クラッカー

わか家でよく作る とってもカンタンなおやつです。  
無添加で安心して食べられる 手軽な自由なクラッカー!!

**材料** 小麦粉 90g 塩 4g  
油(なたね油) 20g 水 20g

粉4gを  
油20gを  
入れても  
かき混ぜ



**作り方** ゴムベラで、全部の材料を切り混ぜる。  
ざっくり混ぜた後、ひとまゆめにして、5mmの厚さに  
伸ばして、3cm×3cmの目に切り目をいれる  
オーブンでまんなかにかき混ぜて 180度のオーブンで  
20~25分 ほんのり焼き色でストップ!!

じゅんこ

# 座談会

水害の巻 品田橋のおちろー

一九九八年十月十七日夜半から十八日未明にかけて岡山県に台風十号が直撃した！当時の様子聞かせて頂きました。

その日の夜十一時半、玉野に台風がきていたと聞いたが、品田では星が綺麗に見えていたから安心して寝ていたそう。

旭川や各支流の異常な氾濫で山地が崩壊崖崩れの土砂で橋の支柱が倒され品田橋がおちた！

「夜中にゴーンと凄い音がして外に出たら橋が落ちていた」とのこと。橋には水道管が入っていた為、福渡から小倉までは断水となった。断水だったのは九日間。橋が落ち、元品田の人達はとりに残された。

橋がないと車は元品田から外に出られず、歩きや自転車約二キロ先のダムまで行き堰堤を渡って対岸へ移動するしかなかった。

当時、元品田から会社勤めをしていた人の中には、対岸に一月レンタカーを借りて出勤していた人もいた。コープも対岸に来て歩いて取りに行った。そのうちにB&Gのグラウンドの近くに土を盛って通れるようにして、仮の橋ができたのは三か月後、きちんとした橋は一年後に完成したそう。



他の地域には給水車が十八日に十五台、十九日には二十台以上も周辺の市区町村から来て、保育園のプールにも水を溜めてトイレを流すのに使った。井戸にポンプを付けて近所の人と一緒に使ったり、みんなで助け合って暮らした。食べ物を作っていた人が多かったので食に関しては苦労した思い出はないそう。

「町内の建設業者、水道工事業者の方、給水支援やボランティアの方々、近所みんなの力を合わせ乗り切ったから今がある。」「わずらわしいと感じる時があっても、ご近所さんとの繋がりによって安心感が保たれた。」と話して下さいました。

今、水害がおきたらどこへ逃げればいいのか？各学区でシミュレーションが必要。ダムが決壊したら？親が建物を離れていたらどうしたらいい？などの疑問を専門家の方を呼んで勉強会を計画したいね」と座談会は終了。

「川の回この人々の今までと変わらない生活を見て、男ながら涙が出そうになつたとお話してくださいました一言が東日本大震災で岡山に避難してきた時に感じた思いと同じで深く心に刺さりました。今の日本で失われつつある人との繋がりを、もっとも大切にしていきたいと思えました。」

座談会まとめ あや

今、日本や世界で広く使われている暦は「グレゴ

リオ暦」です。古代ローマの太陰暦をベースに改良した

太陽暦です。キリストが復活する春分がある三月から

三月までを「春」とし、季節が割り出されています。

Springは三月一日から五月三十一日です。英語のSpring

の訳語に、日本語の「春」を当てますが、「初春」とか

「迎春」の「春」とは少しぶん時期がずれるようなあ

り、そもそも「春」とは何の「春」はる「の」は「の音は

息の音で、声に先行して出る音です。そこからイメ

ジを広げていくと、先端(はし)端(はし)は(る)走(る)は

(葉)刃(歯)とか、始(は)まり、放(は)な(た)れるもの

という意味が出てきます。やまとと言葉の「はる

(春)」という言葉も、この関連から出てき

た言葉にちがいません。「はる(春)」の語源を

調べるとそれが裏付けられます。そうして、やまと

言葉の意味を考えると、はたけ(畑)作業がはじ

り(始)まる一年の始まりの季節という意味にな

ります。

飛鳥時代に百濟から伝わった旧暦ですが、古代

中国で生まれたこの旧暦の上の「春」と、やまと

言葉の「はる(春)」の意味と、大きく一致します。

立春は寒さのどん底ですが、日も伸び、光がさす

り、気温の上昇がまさに始まる時です。

...

...

...

...

# 野草から来た

今は田んぼのあぜなどでロゼット状に葉を広げて寒さに耐え

ているたんぽぽ。春になると咲く花は一番よく知られてい

る野草かな。

セイヨウタンポポは絵のように花びらがそり返り、花の下の

がくもそり返っている。ニホンタンポポはがくがそり返っていない。

在来のニホンタンポポは外来種のセイヨウタンポポに追いつ

られて、と思っていたら、セイヨウタンポポは生育条件が多岐に

わたる個体数が増え、それに比べニホンタンポポは相対的に割合

が減っただけで一定数存在しているそうぞうで、びっくり!

おままだとで大活躍のタンポポ。だけども、花も葉も根も

食べられる。花は丸ごと天ぷらに。葉は水にさらしてサラダ

やおひたしに。根は生でキンピラに、乾燥させて粉にして

タンポポコーヒーに。

薬草としても古く

から使われてきた。

うちの畑の隅には

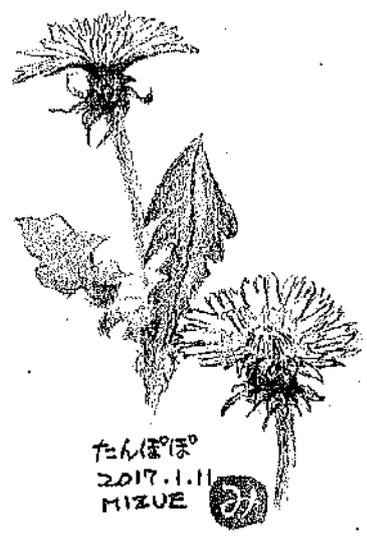
タンポポ畑か、とい

う程繁殖。タンポ

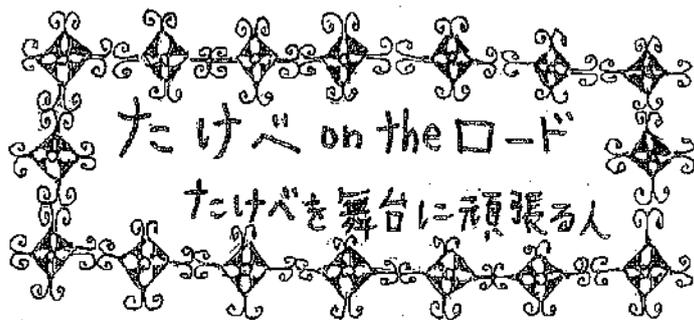
ポコーヒーを作ってみ

ようという計画だけ

はあるのだが……!



たんぽぽ 2017.1.11 MIZUE



今回お話をお伺いしたのは、6年前福島から吉田に移住してこられた3児の母、大塚愛さんです。愛ちゃんは、子ども未来・愛ネットワーク（以後、子ども未来）の代表として活躍されていましたが、昨年10月岡山県議会議員補欠選挙に出馬され、当選。現在県議として歩きはじめています。愛さんはタネピリカと一緒に活動している仲間です。お話は県議として初の一般質問の後に伺いました。

こと：まずはお疲れ様、だね。始まってみてどう？

あい：先日、初めての一般質問が無事終わって、やっと一息がつけたなっていうところかな。原稿を考えてる時にある先輩女性議員さんから、「初めての一般質問は一度きりなんだから、一番自分が言いたいことを伝えてね」って声をかけていただいて。1から原稿を作っていくのは大変だったけれど、最後に「どうしても原発災害のことを伝えたい！」という想いも出てきて、加えることができました。それがまた思いのほか、政党を超えた皆さんに受け留めてもらえたり、評価してもらえたことが嬉しかった。

でもね、この日はすごく緊張したのよ。（笑）通常演題に立った時に議員は自分で水差しから水を注ぐのだけど、水が飲みたくても手が震えて注げず、仕方がないのでお水なしで頑張って話しましたが、横にいる知事さんも「大丈夫？」と心配そうに見守ってくれてました。（笑）

こと：毎日、どんな風に過ごしてるの？

あい：例えば、昨日の午前中は常任委員会（今は土木委員に所属）に参加してた。議会があれば議会、委員会があれば委員会に出る。ない時は、いろんな勉強会に参加したりしてる。委員会や勉強会に参加すると、わからないことや知りたいことがどんどん出てきて、関心ごとが急に増えて少し混乱しているけど、あせらずひとつずつ勉強していこうと思ってる。こんなに勉強するのってどれぐらいぶりだろう。

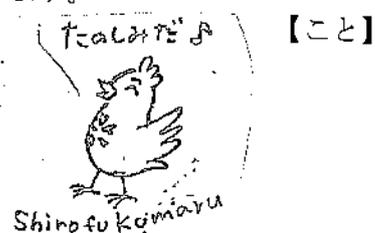
こと：あいちゃんの思う県議の仕事っていうのはどんな感じなの？

あい：県議という仕事は思っていたよりも楽しい世界で、ワクワクしてる！政治の世界をこれまで先入観を持って見て、「特別な場所！」って感じていて、足を踏み入れるまでは不安もあったけれど、入ってみたら震災後にやってきた支援活動と同じだと思った。

あと、選挙の時には、たくさんの人の心や思いと一緒に動いていくのを感じていたんだけど、自分一人の考えや思いだけではなく、代弁者として県議は役割を果たさなければいけない。繋がっている人々の声を代弁する役割。

いろんな人と繋がり、言葉を聞いていると、ビジョンも見えてくる。もともと大工だから、繋げることと作ることが得意だと思ってるからね。そんな感じでいくのかな。岡山県というすごく大きな組織だから、自分の思いのままにはいかないけれど、今の社会の中で何が求められているのか、どんな社会を実現したいのかという想いを大事にして、しっかり提案し伝えていきたいです。

当選後に会った時に「あっ！先生！」と、声をかけると「先生って言わないで〜」と、笑っていた愛ちゃん。改めてお話を聞いていると、政治って以外と身近なんだ！と、感じさせてくれました。別の日に、勉強したい！と、本を読んでいる愛ちゃんの姿を見て、友人でもあるこの新人議員さんが今後どのような変貌を遂げるのか、近くで見たいなあと思わずにワクワクしています。



# 俳句倶楽部

もっと俳句の面白さを知りたい！と思い建部町公民館  
クラブ講座「俳句を楽しむ会」の皆さんにお願ひし、  
今回もインタビューして俳句にまつわるお話を伺いました。

宙をまふ かるた華麗な 格闘技 素子

いざかるた会が始まると大勢の暗着のお嬢さんたちの  
奇声飛び交い、かるたが宙を舞う様子はまるで格闘技  
そのもの。「か」という音韻を三つ重ねて激しさを強調  
し、リズムミカルにしてみました

紅葉に 色を取らるる 赤い橋 さとう

紅葉のもみじがだんだん赤くなっていき宇甘溪の有名  
な赤橋が目立たなくなりました

単線路 一直線に 冬ざるる 寿彦

津山線の福渡駅を出て建部方面に鉄橋を渡ると電車は  
一直線に走る。この辺りの世界が一気に冬世界になっ  
たのを感じる。冬がまっしぐらに来た。



毎回、俳句倶楽部の皆さんにお話  
しを伺うのが楽しみです。俳句がう  
まくなるコツは、吟行に行くこと、  
俳句大会に参加すること、だそう。  
身近な何でもないものやことから感  
動を見つけ出していく俳句の世界。  
しみじみ、人生豊かに幸せに生きる  
知恵だなあとの感じます。

かっちゃん

俳句を学びに町まで行って  
るんですけどお話して下さいまし  
た。持続する向上心と観察力を  
持っているみなさんを見習いた  
いなあ。思いました。俳句を作  
る方にか見えな世界や色な  
どを毎回分けて頂き、感じる事  
ができて嬉しいです。

あや

## みんな Happy アレルギー生活の



昨年の秋から年末にかけて、我が家のアレルギーにはうれしい出来事が  
いくつかありました。

1. 小麦の制限が解除になって、めん類、おやつ等、給食で食べられる物が増えました。
2. 給食で使っているマヨネーズを卵のなしのマヨネーズに変えてもらえました。
3. クリスマス会のおやつがアレルギーフリーのケーキにもらえて、みんなと同じ物が食べられるようになりました。

保育園での給食はどの子供にとってもすごく楽しみな時間です。おね。  
こうして制限していた物が私の手を離れた所でも食べられるようになる事はとても大きな一歩でした。それに食材をアレルギーに合わせて変えてもらえる。本当にありがたいし、うれしい事です。みんなと同じ物を同じ食卓で食べられるって、幸せな事だなぁとつくづく思います。こうやってアレルギーを正しく理解して歩み寄る先生方に感謝です。

～アレルギーレシビ～♡大好きハンバーグの  
おつなぎの卵の代わりに、揚げたものを取り入れたいです。適度な水分でしっとり  
します。パン粉は豆乳に浸してふんわり感を出します。ぜひお話しあれ!!

ゆか



# タネピリカ 日和



あやみ



ゆう



かつちゃん

数ヶ月の間に  
たけべは どんどん変わっ  
ていきます! Newsが  
私ももっと  
楽しみたい!

建部古道が  
どんどんながら  
いく様子をこれから  
里山の古民舎と見に行き  
たいと思っています!  
楽しみ〜

毎月、公民館で  
映画上映会をいっしょ  
今年も続けていく予定の  
観に来て下さいね。  
よろしくお願ひします。

## 公民館より

今年は厳冬ですが、例年暖冬が続いていたため、スキー好きの職員にとっては嬉しい季節となっています。また晴れの国・岡山だけに、暖かな日差しもこぼれ少しずつ春の訪れを感じますね。この冬の時期に、家族で鍋を囲んだり、こたつでみかんを食べたり、マラソンをしたり…みなさんはどんなお楽しみがありますか？

新しいことに挑戦しようと建部町公民館クラブ講座にも、たくさんの問い合わせをいただいています。またクラブ講座の新開設も随時募集しています。地域の方と一緒に、やってみたいことを挑戦してみませんか？

みなさんの知りたいこと、こんな場所があったらいいなという声もお気軽に聞かせてください♪昨年からはタネピリカメンバーの発案で社会問題をテーマにした映画上映会が毎月公民館で行われています。新しくクラブ開設を試みている講座も含めて一部をご紹介します♪詳しくは、「たけべだより」をご覧ください。

### ◆映画上映会◆

《主催》子ども・未来・愛ネットワーク  
時間 13:30~15:30/18:30~20:30  
会場 建部町公民館3階 視聴覚室  
視聴料 800円

2/6(月)「ハッピー・リトル・アイランド  
—長寿で豊かなギリシャの島で—

3/6(月)「変身—Metamorphosis—」

<問合せ先> 下山田さん ☎090-6199-4626

### ◆NEW クラブメンバー募集!◆

『たけべ里山ハイキングクラブ (仮称)』  
4月2日(日) 9:00~14:00 (歩行時間約3時間半)  
行き先: 法寿山の阿弥陀様と古墳群を巡る里山歩き  
参加費: 200円

一緒にたけべの里山を歩きましょう♪

<問い合わせ先> 本田さん ☎090-2299-2596

E-mail y-honda@po11.oninet.jp